

研究情報の公開について

通常、研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意いただき実施します。研究のうち、対象者へのアンケートの回答情報のみを用いた研究等については、国が定めた指針に基づき、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方でアンケートにお答えいただいた内容を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただかない場合でも不利益は一切ございません。

研究課題名：料理人の嚥下調整食・関連する社会課題に対する関心度、認知度実態調査

主研究施設：東京科学大学

承認番号：E2025-001

本調査の目的：本研究は、摂食嚥下障害を抱える人々が食事を安全に楽しめる社会を目指し、料理人や飲食業界における嚥下調整食への関心度や認知度を明らかにすることを目的としています。

高齢化社会の進展により摂食嚥下障害を持つ人は増加していますが、対応可能な外食環境は依然として限られており、障害を抱える人々の「食の選択」が大きく制限されているのが現状です。

本研究では、料理人が嚥下調整食に対してどのような認識を持ち、どのような課題を抱えているのかを把握し、今後の受け入れ促進に向けた方策を検討します。

調査データ該当期間：2025 年 6 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

調査方法（使用する試料等）：研究の手順

研究方法：アンケート調査

対象者：飲食業界に従事する料理人や調理に関わる方々
（レストランのシェフ、給食調理員など）。

研究方法：Google フォームを用いたオンライン調査

- ・「嚥下調整食」についての認知度・関心度
- ・咀嚼・嚥下機能に配慮した料理の提供状況
- ・今後の嚥下障害者受け入れ意向
- ・受け入れを妨げる要因

謝金、負担金等はありません。

利益相反：開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

お問い合わせ先

氏名：山口浩平

所属：東京科学大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

所在地：東京都文京区湯島 1-5-45

Email: k.yamaguchi.swal@tmd.ac.jp

電話番号：03-5803-4899

